

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【河野小学校】

＜第4学年：河野の歴史に触れよう＞

河野地区にゆかりのある中江藤樹先生について知り、藤樹先生の生き方を学んで「藤樹立志祭」を行った。地域にある三穂神社（石碑：藤樹先生立志の地）を訪れ、藤樹先生に詳しい地域の方に話していただき、藤樹先生の偉大さを感じ取った。その後、児童は藤樹先生の本を読んだり、映像を観たりして、同じ年頃の藤樹先生（よえもんさん）と自分を重ねながら、地域に対する愛着や自分の生き方について考えた。これらの活動を通して、心を常に磨く大切さを説く教え「五事を正す」「致良知」を継承していこうという思いが深まった。「藤樹立志祭」では、保護者や3年生児童に藤樹先生の人柄を劇にして紹介し、将来の夢（目標）を発表した。大洲から藤樹会理事の方々をお迎えして、交流を深めることができた。



＜第5学年：河野地区の町づくりについて考えよう＞

河野地区はたくさんの水田があり、米づくりが盛んな地域である。地域のまちづくり協議会の方々を招き、米づくりについての学習会を行った。縄定規などの実物を見せていただいたり、米づくりの苦労やすばらしさなどを話していただいたりする中で、自分たちが普段当たり前で食事ができるのは、農家の方々の多大な苦労のおかげであることを学ぶことができた。他にも、代かき見学や田植え、稲刈りなどを体験し、作物をつくる大変さとすばらしさを強く実感した。また、作ったもち米をPTAフォーラムで販売したり、餅つきをして食べたりした。自分たちで作ったお米を買ってくれたり食べたりすることが初めての児童が多く、喜びと充実感を味わうことができた。米づくりの体験活動を通して、自分の町のすばらしさを再確認し、河野地区の米づくりなどの文化を大切にしようとする態度が養われた。

